

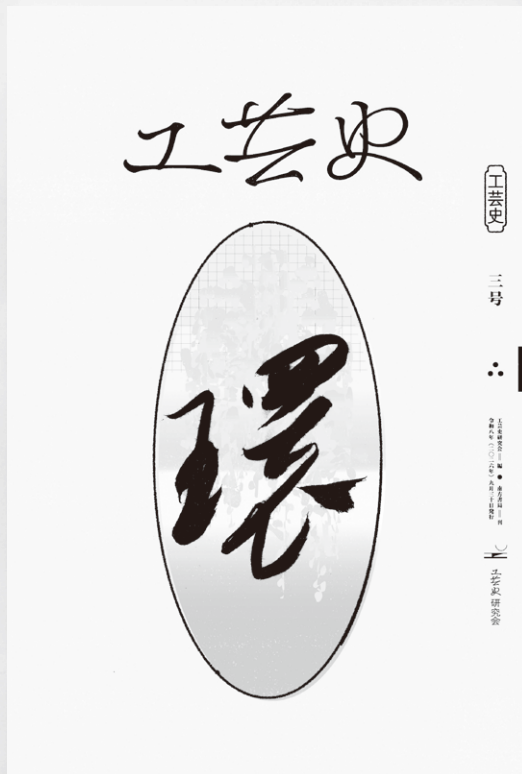
ご注文 FAX ● 047-413-0382

初回搬入
8月下旬

南方書局
Nan Pou Sho-kyoku

目次

- 会員作品 小川学 + インタビュー「染めに籠める想いー更紗、EDO to TOKYOー」
- 論考 : 各分野を専門とする会員の論考および活動報告を掲載
 - ・ 小川咲良 「明治の輸出陶磁器 眞葛焼 隅田焼にみられる立体装飾について」
 - ・ 水本和美 「考古学と工芸史の間で 泥絵・ガラス絵・ウルトラマリンプール」
 - ・ 月村紀乃 「漂着陶片随想 ― 工芸史の波打ち際を歩く」
- 付録 : 創刊号よりつづく、地域別の工芸の展覧会動向を一覧する年表を掲載
 - ・ 「工芸」関連展覧会年表（東北編） ― 工芸に関わる展覧会記録
 - ・ 工芸史研究会 / 活動記録（令和3年度〜令和7年度）



これからのために
工芸の未来を築く、
知的ネットワークを目指して。

若手の研究者を中心に発足された「工芸史研究会」による『工芸史』。
3号目となる本書は、「近代の輸出陶磁」「泥絵」「漂流物」について
取り上げた会員論考を掲載し、さらに染織分野の会員の作品について、
その活動インタビューとともに紹介します。

工芸史 三号

編集：工芸史研究会
2026年8月31日初版発行
縦251×横170mm（B5判変形）
152頁／ソフトカバー

キーワード ○和更紗 ○染織 ○近代輸出陶磁器 ○眞葛焼 ○宮川香山 ○隅田焼
○渡辺紳一郎氏コレクション ○江戸泥絵 ○上方泥絵 ○分析 ○ビーチコーミング ○漂着物 ○陶片

工芸史研究会
プロフィール

東京藝術大学・工芸史研究室出身の若手の研究者を中心に発足。工芸に携わるすべての人が参画可能で、これまで分野ごとに分断されていた工芸史のネットワークを「横につなぐ場」として、総合的な研究の発展を目指し活動する。全国の博物館や美術館に所属する学芸員、研究者や実作者、アーティスト等が所属。

銚谷書店 経由で全ての帳合の書店様に納品可能です / 注文納品制（配本はいたしません）返品は随時承ります [了解者：富澤]

取次	貴店名（番線印）	ご担当者	住所	
		様（直取をご希望の場合のみ記入）		
		● 工芸史 三号（2026年新刊）	定価 3080円（税込） ISBN: 978-4-911564-04-2	注文数 冊
		● 工芸史 二号（2025年刊）	定価 3080円（税込） ISBN: 978-4-911564-01-1	冊
		* 版元品切れ → ● 工芸史 一号（2024年刊）		

直取 小社では右記の条件で 直接取引も承っております

● 買い切り... 御正味：65% / 最低注文部数【3部】より / 送料：出版社負担 / 振り込み手数料：書店さま負担
※ 商品と請求書を同梱し、ご指定のご住所にお送りいたします。※ ご注文は右記のメールアドレスからもお承ります

直接取引を希望する → ☐